



平成19年3月期 第1四半期財務・業績の概況（連結）

平成18年7月31日

上場会社名 ゼリア新薬工業株式会社
（URL <http://www.zeria.co.jp/>）

（コード番号：4559 東証第1部）

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 伊部 幸顕
責任者役職・氏名 取締役広報部長 森山 茂

TEL：(03)3661-1039

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
（内容）

法人税等の計上基準について年間予測税率を使用している他、影響額の僅少なものにつき、一部簡便な方法を採用しております。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成19年3月期第1四半期財務・業績の概況（平成18年4月1日～平成18年6月30日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

（百万円未満切捨表示）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第1四半期	11,900	12.5	213	30.3	255	18.1	147	62.4
18年3月期第1四半期	13,599	7.2	305	-	311	-	392	-
(参考)18年3月期	55,545	1.2	1,944	19.7	1,879	6.0	1,248	9.8

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
19年3月期第1四半期	3.48	-
18年3月期第1四半期	9.22	-
(参考)18年3月期	29.23	-

(注)1. 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期(前期)増減率であります。

2. 売上高以外の項目につきましては、平成17年3月期第3四半期より開示を行っているため、平成18年3月期第1四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期までのわが国経済は、企業収益の改善を背景に設備投資が増加し、また個人消費も緩やかながら増加するなど、景気は回復基調にあります。しかしながら医薬品業界におきましては、本年4月に業界平均6.7%の大幅な薬価引き下げが行われ、厳しい市場環境下で推移しております。

このような情勢の中、医療用医薬品部門におきましては、最重点領域である消化器官用薬に営業活動を一層注力させた結果、H₂受容体拮抗剤「アシノンカプセル75・150」、亜鉛含有胃潰瘍治療剤「プロマック顆粒15%」は堅調に推移しました。しかし、胃炎・胃潰瘍治療剤「マーズレン-S顆粒・ES錠」は市場競争の激化にともない苦戦を余儀なくされました。

一方、コンシューマーヘルスケア部門におきましては、さらなる高齢化社会が進展する中、セルフプリベンション(予防)を指向した製品の供給を通じて市場構築を進めてまいりました。主力製品群である「コンドロイチン群」は前年度に引き続き大幅に伸長を続けトップブランドとしての地位を堅持いたしました。しかしながら、一部健康食品の取引見直しの影響により、部門全体としては減収を余儀なくされました。

以上のような活動の結果、当第1四半期の売上高は119億円(対前年同期比12.5%減)となりました。利益につきましては、経常利益2億55百万円(対前年同期比18.1%減)、四半期純利益は1億47百万円(対前年同期比62.4%減)となりました。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

(百万円未満切捨表示)

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第1四半期	55,626	28,475	51.2	672.99
18年3月期第1四半期	54,120	27,866	51.5	649.71
(参考)18年3月期	56,539	29,353	51.9	691.22

(百万円未満切捨表示)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第1四半期	800	1,729	763	1,849
18年3月期第1四半期	777	452	778	2,331
(参考)18年3月期	1,265	2,031	4	2,015

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

当第1四半期の財政状態は以下のとおりであります。

総資産は前連結会計年度末と比較して、9億13百万円減少いたしました。また、純資産も8億78百万円の減少となりました。自己資本比率は前連結会計年度末対比0.7%低下し、51.2%となっております。

資産の部の増減の主なものは、流動資産におきましては、受取手形及び売掛金が12億36百万円減少する一方で、たな卸資産が3億48百万円増加いたしました。固定資産におきましては、有形固定資産が5億1百万円増加いたしました。株式市況の低迷により保有上場有価証券の時価評価額が減少した結果、投資有価証券が8億14百万円減少いたしました。

負債の部におきましては、支払手形及び買掛金が3億28百万円減少する一方で、長・短期借入金が合計で12億43百万円増加しております。

また、純資産の部におきましては、その他有価証券評価差額金が5億36百万円減少し、純資産減少の主要因となっております。

(キャッシュ・フロー計算書)

営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは8億円の収入となりました。これは、税金等調整前四半期純利益が2億74百万円となり、売上債権の減少額12億42百万円、仕入債務の減少額3億28百万円、法人税等の支払額2億86百万円等によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは17億29百万円の支出となりました。これは、有形固定資産及び無形固定資産の取得による支出16億37百万円等によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは7億63百万円の収入となりました。これは、長期借入れによる収入13億円、短期借入金の純増額2億65百万円、長期借入金の返済による支出3億21百万円、配当金の支払額3億10百万円等によるものであります。

3. 平成19年3月期の連結業績予想(平成18年4月1日~平成19年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	27,500	900	600
通期	56,000	2,300	1,500

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 35円32銭

[業績予想に関する定性的情報等]

業績予想につきましては、平成18年5月19日発表の数値を変更しておりません。

[添付資料]

1. (要約)四半期連結貸借対照表

(単位：百万円,端数切捨表示)

期 別 科 目	前第1四半期末		当第1四半期末		(参考)	
	(平成17年 6月30日現在)		(平成18年 6月30日現在)		平成18年3月期	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比
(資 産 の 部)		%		%		%
流 動 資 産						
1. 現 金 及 び 預 金	2,463		1,981		2,147	
2. 受 取 手 形 及 び 売 掛 金	15,641		13,988		15,225	
3. た な 卸 資 産	3,839		4,170		3,821	
4. 繰 延 税 金 資 産	901		834		847	
5. そ の 他	1,594		2,332		2,022	
貸 倒 引 当 金	58		46		52	
流 動 資 産 合 計	24,382	45.1	23,260	41.8	24,011	42.5
固 定 資 産						
1. 有 形 固 定 資 産						
建 物 及 び 構 築 物	4,966		4,732		4,743	
機 械 装 置 及 び 運 搬 具	771		925		915	
土 地	9,338		9,808		9,346	
建 設 仮 勘 定	0		2,109		2,059	
そ の 他	288		336		347	
有 形 固 定 資 産 合 計	15,364	28.4	17,914	32.2	17,412	30.8
2. 無 形 固 定 資 産	1,242	2.3	1,100	2.0	1,149	2.0
3. 投 資 そ の 他 の 資 産						
投 資 有 価 証 券	5,758		7,333		8,148	
長 期 前 払 費 用	4,644		4,021		4,187	
繰 延 税 金 資 産	1,155		387		19	
そ の 他	1,733		1,725		1,747	
貸 倒 引 当 金	160		116		136	
投 資 そ の 他 の 資 産 合 計	13,131	24.2	13,351	24.0	13,965	24.7
固 定 資 産 合 計	29,737	54.9	32,365	58.2	32,527	57.5
資 産 合 計	54,120	100.0	55,626	100.0	56,539	100.0

(単位：百万円,端数切捨表示)

期 別 科 目	前第1四半期末 (平成17年 6月30日現在)		当第1四半期末 (平成18年 6月30日現在)		(参考) 平成18年3月期	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比
		%		%		%
(負 債 の 部)						
流 動 負 債						
1. 支 払 手 形 及 び 買 掛 金	6,853		6,161		6,490	
2. 短 期 借 入 金	9,485		8,724		8,253	
3. 賞 与 引 当 金	396		368		867	
4. 返 品 調 整 引 当 金	228		217		224	
5. 売 上 割 戻 引 当 金	386		335		336	
6. そ の 他	4,311		3,449		3,688	
流 動 負 債 合 計	21,661	40.0	19,257	34.6	19,861	35.1
固 定 負 債						
1. 社 債			1,000		1,000	
2. 長 期 借 入 金	2,743		5,360		4,588	
3. 退 職 給 付 引 当 金	1,557		1,269		1,478	
4. 役 員 退 職 慰 労 引 当 金	219		195		188	
5. そ の 他	72		67		68	
固 定 負 債 合 計	4,592	8.5	7,893	14.2	7,324	13.0
負 債 合 計	26,253	48.5	27,150	48.8	27,185	48.1
(少 数 株 主 持 分)						
(資 本 の 部)						
資 本 金	6,593	12.2			6,593	11.7
資 本 剰 余 金	5,414	10.0			5,414	9.6
利 益 剰 余 金	20,770	38.4			21,283	37.6
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	787	1.4			2,226	3.9
自 己 株 式	5,699	10.5			6,164	10.9
資 本 合 計	27,866	51.5			29,353	51.9
負 債、少 数 株 主 持 分 及 び 資 本 合 計	54,120	100.0			56,539	100.0
(純 資 産 の 部)						
株 主 資 本						
1. 資 本 金			6,593	11.9		
2. 資 本 剰 余 金			5,414	9.7		
3. 利 益 剰 余 金			21,091	37.9		
4. 自 己 株 式			6,333	11.4		
株 主 資 本 合 計			26,766	48.1		
評 価 ・ 換 算 差 額 等						
1. そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金			1,689	3.1		
2. 繰 延 ヘ ッ ジ 損 益			19	0.0		
評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計			1,709	3.1		
新 株 予 約 権						
少 数 株 主 持 分						
純 資 産 合 計			28,475	51.2		
負 債 及 び 純 資 産 合 計			55,626	100.0		

2. (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円,端数切捨表示)

科 目	前第1四半期 (自 平成17年4月1日 至 平成17年6月30日)		当第1四半期 (自 平成18年4月1日 至 平成18年6月30日)		(参考) 平成18年3月期	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	百分比
売 上 高	13,599	100.0	11,900	100.0	55,545	100.0
売 上 原 価	6,611	48.6	5,647	47.5	26,800	48.2
返品調整引当金戻入額	15	0.1	6	0.1	19	0.0
売 上 総 利 益	7,002	51.5	6,259	52.6	28,763	51.8
販売費及び一般管理費	6,697	49.2	6,046	50.8	26,819	48.3
営 業 利 益	305	2.3	213	1.8	1,944	3.5
営 業 外 収 益	79	0.6	103	0.8	229	0.4
1. 受取利息及び配当金	70		80		110	
2. 為 替 差 益	-		14		2	
3. そ の 他	8		8		115	
営 業 外 費 用	73	0.6	61	0.5	294	0.5
1. 支 払 利 息	33		34		130	
2. コミットメント契約費用	9		14		120	
3. 為 替 差 損	17		-		-	
4. そ の 他	12		11		43	
経 常 利 益	311	2.3	255	2.1	1,879	3.4
特 別 利 益	489	3.6	20	0.2	494	0.9
1. 固 定 資 産 売 却 益	5		-		10	
2. 退 職 給 付 信 託 設 定 益	483		-		483	
3. 貸 倒 引 当 金 戻 入 額	-		20		-	
特 別 損 失	70	0.5	0	0.0	141	0.3
1. 固 定 資 産 除 却 損	7		0		15	
2. 固 定 資 産 評 価 損	63		-		102	
3. 退 職 加 算 金	-		-		23	
税金等調整前四半期(当期)純利益	730	5.4	274	2.3	2,231	4.0
法 人 税 等	337	2.5	127	1.1	983	1.8
四 半 期 (当 期) 純 利 益	392	2.9	147	1.2	1,248	2.2

3.(要約)四半期連結株主資本等変動計算書

当第1四半期(自平成18年4月1日至平成18年6月30日)

(単位:百万円,端数切捨表示)

	株主資本					評価・換算差額等			新株 予約権	少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延 ヘッジ 損益	評価・ 換算差額 等合計			
平成18年3月31日残高	6,593	5,414	21,283	6,164	27,126	2,226		2,226			29,353
当第1四半期中の変動額											
剰余金の配当			339		339						339
四半期純利益			147		147						147
自己株式の取得				168	168						168
株主資本以外の項目の 当第1四半期中の変動額(純額)						536	19	517			517
当第1四半期中の変動額合計			192	168	360	536	19	517			878
平成18年6月30日残高	6,593	5,414	21,091	6,333	26,766	1,689	19	1,709			28,475

4. (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円,端数切捨表示)

科 目	期 別	前第1四半期	当第1四半期	(参考)
		(自平成17年4月1日 至平成17年6月30日)	(自平成18年4月1日 至平成18年6月30日)	平成18年3月期
		金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー				
1.税金等調整前四半期(当期)純利益		730	274	2,231
2.減価償却費		347	361	1,448
3.売上債権の減少額		492	1,242	929
4.たな卸資産の増減額(増加は)		96	348	114
5.仕入債務の減少額		348	328	711
6.その他		137	156	1,518
小計		1,455	1,044	2,493
7.法人税等の支払額		715	286	1,205
8.その他		37	42	22
営業活動によるキャッシュ・フロー		777	800	1,265
投資活動によるキャッシュ・フロー				
1.有形固定資産の取得による支出		71	1,600	1,665
2.無形固定資産の取得による支出		347	36	375
3.投資有価証券の取得による支出		87	90	106
4.その他		54	1	115
投資活動によるキャッシュ・フロー		452	1,729	2,031
財務活動によるキャッシュ・フロー				
1.短期借入金の純増減額(減少は)		790	265	3,470
2.社債発行による収入		-	-	1,000
3.長期借入れによる収入		-	1,300	3,669
4.長期借入金の返済による支出		127	321	504
5.自己株式の処分による収入		544	-	544
6.自己株式の取得による支出		96	169	564
7.配当金の支払額		308	310	679
財務活動によるキャッシュ・フロー		778	763	4
現金及び現金同等物に係る換算差額		5	0	5
現金及び現金同等物の減少額		459	165	775
現金及び現金同等物の期首残高		2,790	2,015	2,790
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高		2,331	1,849	2,015

5. 四半期連結事業部門別売上高

(単位：百万円,端数切捨表示)

事業部門の名称		前第1四半期	当第1四半期	対前年同期比	(参考)
		(自平成17年4月1日 至平成17年6月30日)	(自平成18年4月1日 至平成18年6月30日)		平成18年3月期
医薬品事業	医療用医薬品部門	7,887	7,806	1.0%	33,203
	コンシューマーヘルスケア部門	5,638	4,056	28.1%	22,137
	小計	13,526	11,862	12.3%	55,340
その他の事業		72	38	47.4%	204
合計		13,599	11,900	12.5%	55,545

6. 新薬パイプラインの状況

・国内開発状況

1) 消化器系分野

(平成18年7月31日現在)

開発段階	開発番号 / 一般名	開発	適応症	作用機序及び特長	備考
申請中	Z-205 / リン酸ナトリウム	自社	大腸内視鏡前 腸管洗浄剤	腸管洗浄剤	導入
	ZL-101 / ニザチジン	自社	胃・十二指腸潰瘍 逆流性食道炎・胃炎	錠剤	導入 アシノン剤型追加
フェーズ	Z-206 / メサラジン	自社	潰瘍性大腸炎	pH依存型放出調節剤	導入
	Z-206 / メサラジン	自社	クローン病	pH依存型放出調節剤	導入
	Z-103 / ポラプレジンク	自社	味覚障害	亜鉛補充	導入 プロマック効能追加
フェーズ	Z-338 / Acotiamide	自社	機能的胃腸症	上部消化管運動改善作用	自社オリジナル
フェーズ 準備中	Z-501	自社	過敏性腸症候群	ニューロキニンNK ₂ 受容体拮抗作用	自社オリジナル

2) その他の分野

開発段階	開発番号 / 一般名	開発	適応症	作用機序 及び 特長	備考
フェーズ 追加試験	Z-100	自社	子宮頸癌	免疫調節作用	自社オリジナル アンサー効能追加
フェーズ 準備中	Z-207	自社	アレルギー性鼻炎	粘膜組織凝固・収縮作用 エタノール・ステロイド配合剤	導入

・海外開発状況

開発段階	開発番号 / 一般名	開発形態	適応症	作用機序 及び 特長	備考
フェーズ (欧州)	Z-338 / Acotiamide	自社	機能的胃腸症	上部消化管運動改善作用	自社オリジナル
フェーズ (北米)	Z-338 / Acotiamide	共同開発 (アステラス製薬)	機能的胃腸症	上部消化管運動改善作用	導入 自社オリジナル
フェーズ b / a (欧州)	Z-360	自社	膵臓癌	ガストリンCCK ₂ 受容体拮抗作用	自社オリジナル
フェーズ 準備中 (米国)	Z-501	自社	過敏性腸症候群	ニューロキニンNK ₂ 受容体拮抗作用	自社オリジナル